

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	22	レベル低下を防ぐ。(11月末、新施設へ移転の為、安心、安全を心掛ける。)	不安、不穏にならない様心がける。	入居者、1人1人の現在の状況を把握。常にスタッフが心がけ小さな変化も見逃さない、変化があるとき、連絡し合う。その時、その方にあったサービス提供を心掛ける。	3か月
2	35	重度化、週末に向けた方針。(マニュアルは作成してある。同意書もある。)	職員一同、重度化、週末期に向けての意識レベルを上げる為、勉強会、研修、に参加しホーム勉強会をする。	入居者と時々のにげない会話のなかで、終末期に関する会話をし、本人様がどんな終末期を迎えたいか聞きとり家族へ思いを伝えていき、対応に心掛けていく。	6か月
3	14	人権教育、啓発活動。	研修、講話等に心掛け参加。	全員参加。基本的資質である人権意識を高める。	6か月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。